

取扱説明書

JW-C ダクト式無煙ロースター

形名 JW-C (本炭タイプ)

- このたびはロースターをお買い上げいただきまして、まことにありがとうございました。
- この商品を安全に正しく使用していただくために、お使いになる前に この取扱説明書をよくお読みになり、十分に理解して下さい。
- お読みになった後は いつも手元においてご使用下さい。

もくじ

安全上のご注意	1
各部の名称	3
準備	4
使いかた	6
お手入のしかた	8
仕様	10
温度ヒューズ交換方法	

株式会社 中部コーポレーション

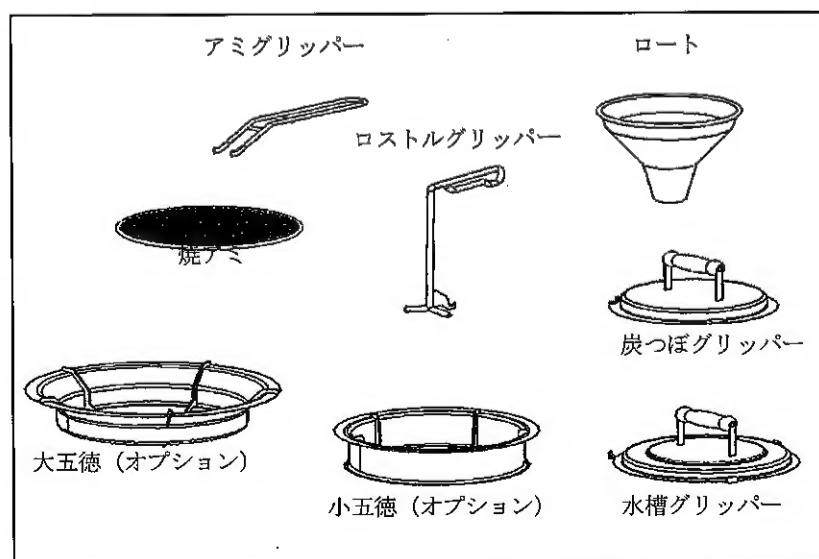
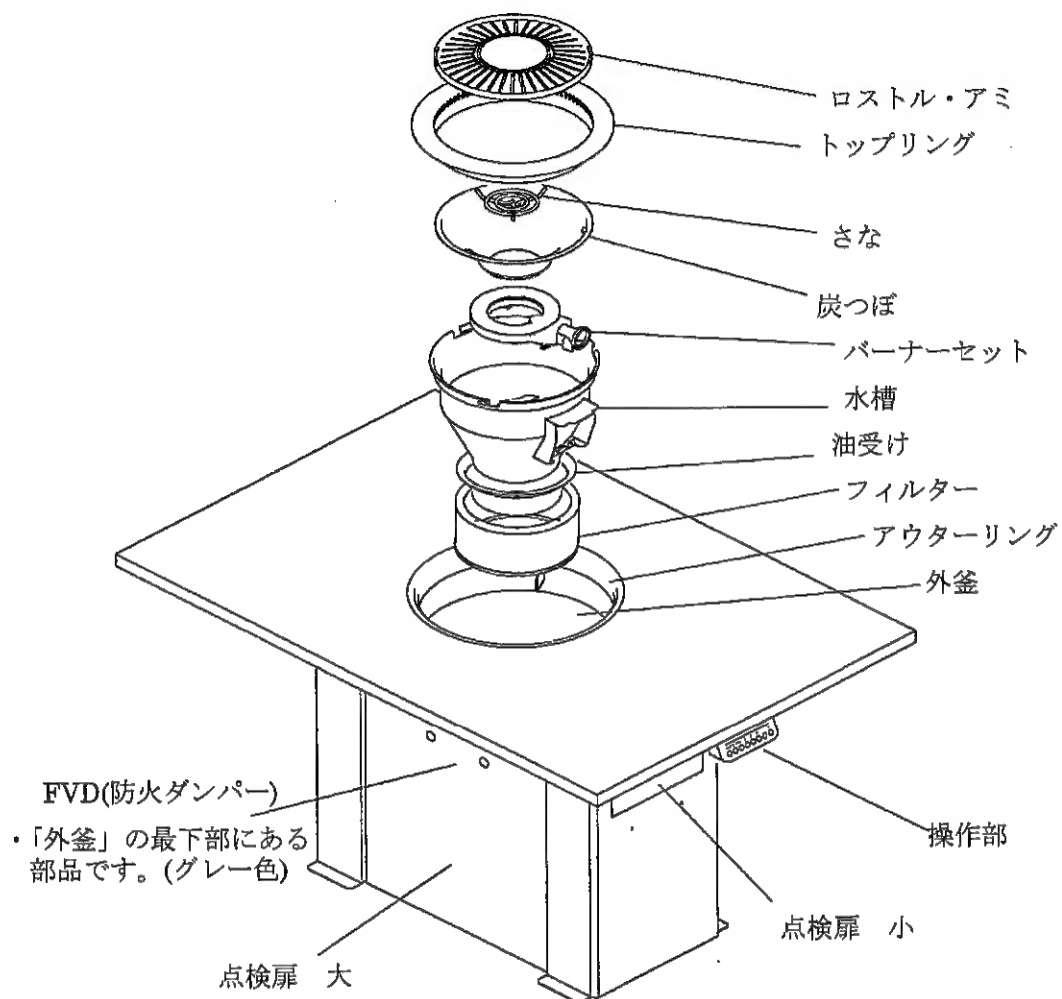
安全上のご注意

- ご使用の前にこの「安全上のご注意」をよくお読みのうえ 正しくお使い下さい。
- ここに示した注意事項は、安全に関する重大な内容を記載していますので必ず守って下さい。

- ガス漏れに気づいたときはすぐに機器の使用をやめ、ガス栓を閉じ、窓や戸を開放し、ガスを外に出し、販売者またはガス供給者に連絡し、全ての処置が終わるまでの間、絶対に火をつけたり電気器具（換気扇など）のスイッチの入・切や、電源プラグの抜き差しおよび周辺の電話を使用しないこと。炎や火花で引火し、爆発事故の原因になります。
- 本体に貼ってある銘板のガス種以外では使用しないこと。
異常燃焼で火災、火傷や一酸化炭素中毒の原因になったり、機器が故障することがあります。
不明な場合は、販売者またはガス事業者にご連絡してください。
- 引越しや移設をされたときは、供給ガスの種類と機器銘板のガス種が一致していることを、必ず確かめてください。
- 可燃性（カーテン、新聞紙、紙袋など）や引火性（エアゾール缶、ガソリン、ベンジン、接着剤、石油缶など）のものを機器の上やまわりに置いたり、使用したりしないこと。
焦げたり燃えたりして火災の原因になります。
- 棚の下など、落下物の危険のあるところに設置しないこと。
機器の上に落ちたものが燃えて、機器が破損したり、火災の原因になります。
- 機器を設置した後、機器の周辺の改造をしないこと。
設置基準上問題となる場合があります、不完全燃焼や火災の原因になります。
- 水槽に水が入っていない状態で使用しないこと。
火災の原因になります。
- 絶対に分解したり改造はしないこと。
異常動作したり故障の原因になります。
- 使用時には換気扇を回し、必ず換気すること。
換気しないと室内の空気が汚れて不完全燃焼し、一酸化炭素中毒の原因になります。

- 地震、火災など緊急時や、使用中に異常な燃焼、臭気、音等ふだんと違った状態になったとき、不都合が生じたときには、ただちに使用を中止すること。
火災、火傷、一酸化炭素中毒の原因になります。
- 強い風の吹き込むところや屋外に設置しないこと。
性能が十分に発揮できなかったり、炎が消えたり、風にあおられて周囲のものの過熱の原因になることがあります。
- 安定性の良い丈夫で水平なところに設置すること。
不安定で傾いたところに設置すると、機器の落下や異常加熱などによって、ケガや火傷の原因になることがあります。
- 点火のときや使用中はバーナー付近に顔を近づけすぎないこと。
火傷の原因になります。
- 使用中および使用直後は、網や機器本体と、その周辺が熱くなっているので、操作部以外は触らないこと。
火傷の原因になります。
- 使用中および、使用直後は焼網や水槽、炭つぼ、さな、それら周辺部は高温になっているので、持ち運びの際は、落としたり、こぼしたりしないように注意すること。
火傷の原因になります。
- 鍋物を使用するときは必ず専用の「大五徳」または「小五徳」を使用してください。
- 専用五徳を用いて使用できる鍋の最大外径は、
「大五徳で 26cm」「小五徳で 24cm」です。
それ以外の鍋は使用しないで下さい。
不完全燃焼の原因となります。
- 五徳を使用するときは、炭の熱源を用いて鍋を加熱してください。
炭の量が少ないと、鍋の沸きが悪くなります。

各部の名前

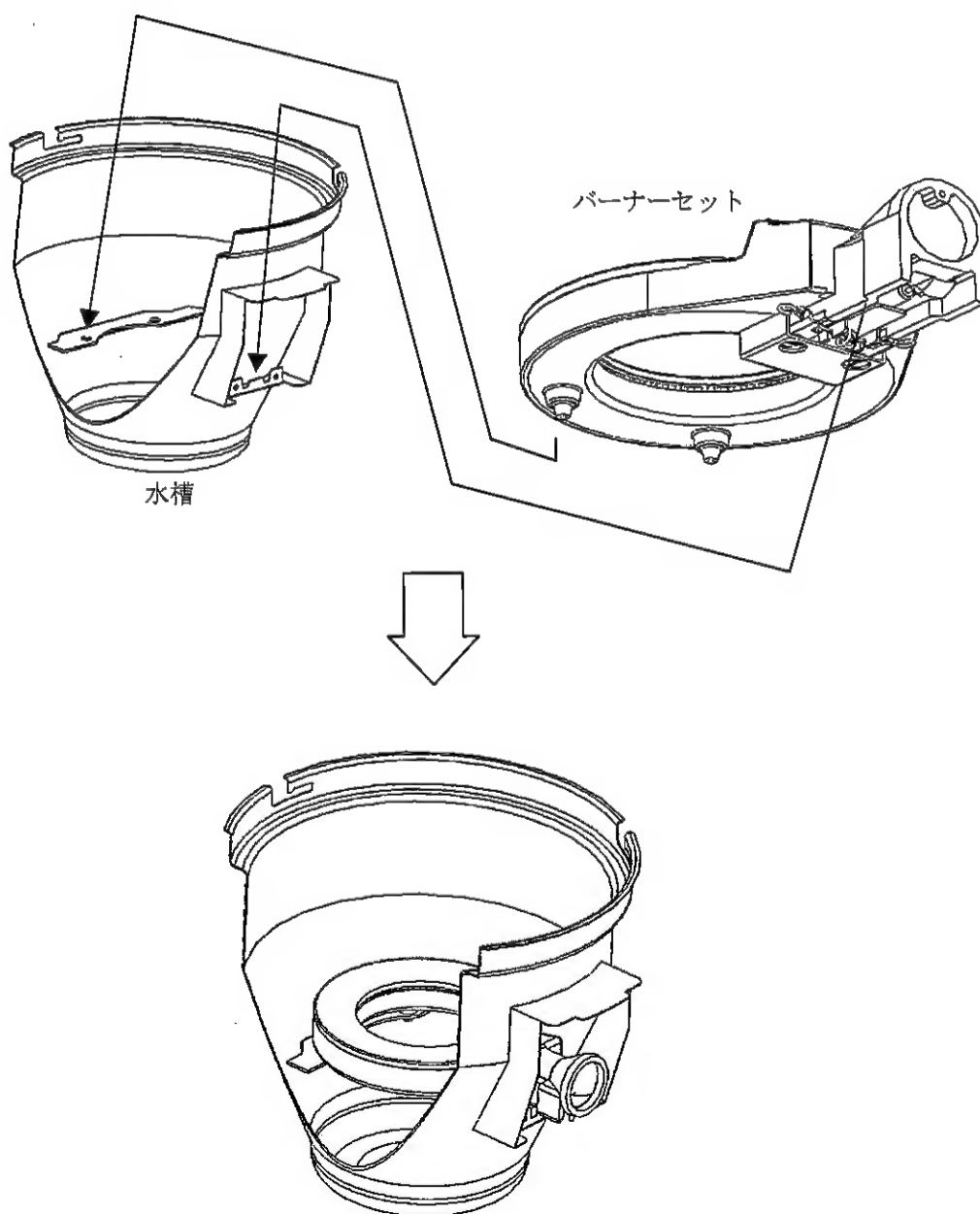


準備

(各部の名前は 3 ページを参照してください。)

各部品のセット

1. 「フィルター」をセットして下さい。
2. 「水槽」「バーナーセット」をセットしてください。
 - ※1 あらかじめ「水槽」に「バーナーセット」をセットしてから「水槽」を本体に入れると、簡単にセットできます。
 - ※2 「バーナーセット」を「水槽」にセットする際は下図の様にしっかりとセットしてください。
セットが不十分だと 着火不良、異常燃焼や立消えの原因となります。



3. 「水槽」に水を入れてください。

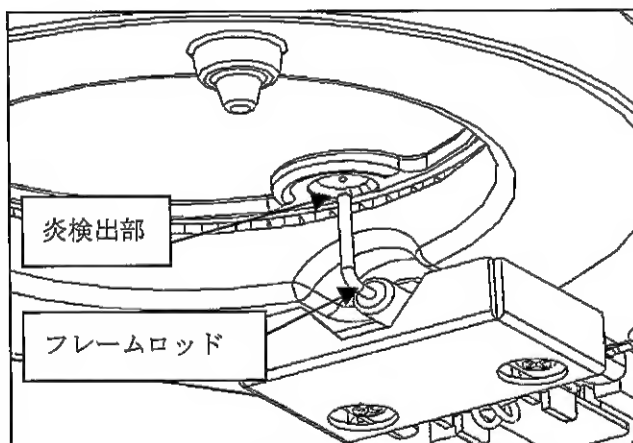
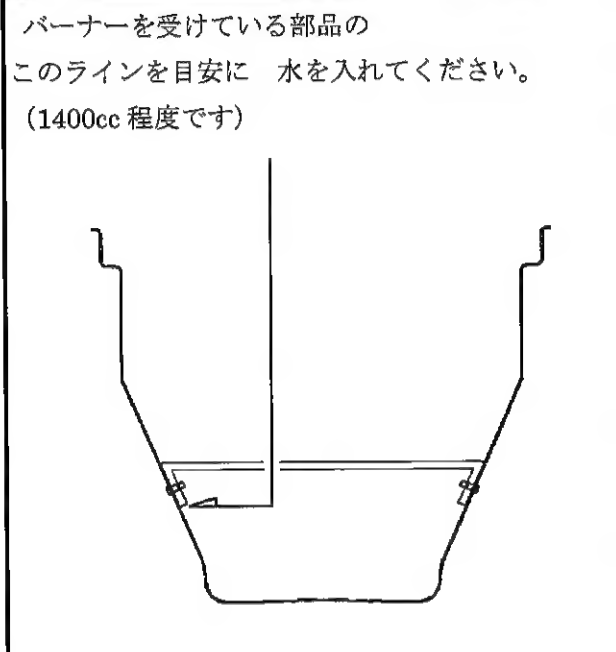
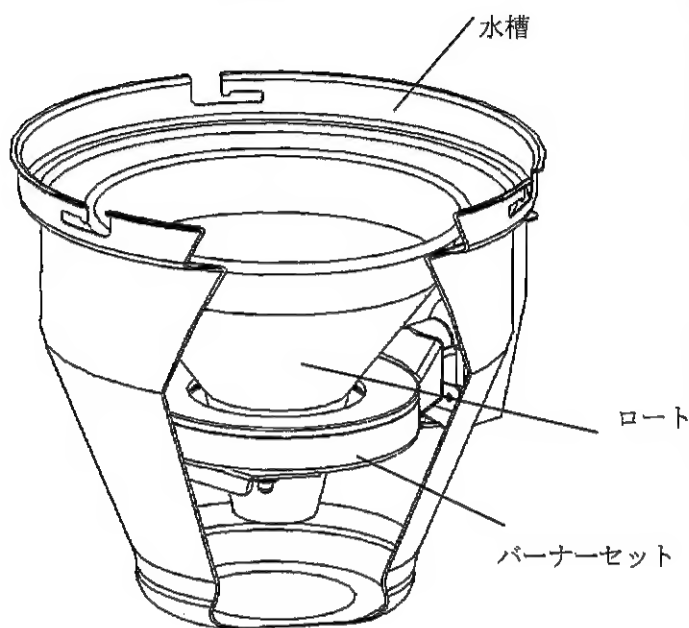
※1 適量は1,400cc です。

※2 付属の「ロート」をご利用ください。

※3 水を入れる際にバーナーに水がかかると、立消え安全装置の

誤動作や 着火不良の原因となります。

・特にフレイムロッド（立消え安全装置のセンサー）の炎検出部が濡れたり 汚れていると 誤動作の原因となります。



4. 「炭つぼ」「さな」「トッピング」をセットしてください。

5. 「炭」を「さな」の上に ならべてください。

※「炭」の適量は 約 500 g です。

※「炭」を重ねる際に 底には「消し炭」を用いると 早く着火できます。

ー以上で準備は完了ですー

使いかた

点火、火おこしと火力調節

点火前に必ず換気扇を運転して下さい。

不完全燃焼し、一酸化炭素中毒の恐れがあります。

1-① 点火

「点火」ボタンを長押し、または1秒間に2度押しします。

※操作部が天板吊下げの場合は「長押し」、操作部が天板上面にある場合は「1秒間に2度押し」の操作パターンになっています。
(工場出荷時に設定されています。)

② 点火作業後、燃焼ランプが点灯すれば正常です。

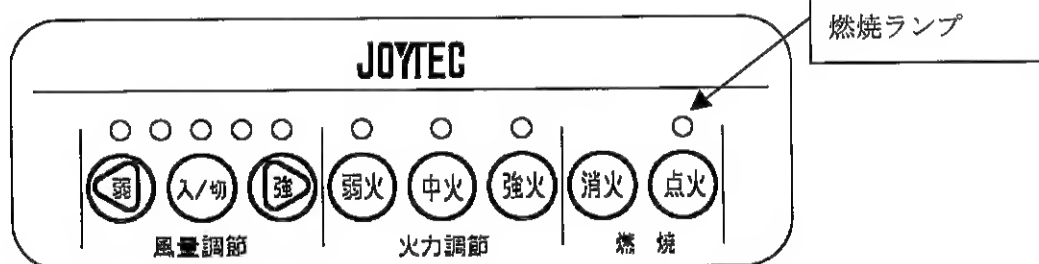
※燃焼ランプが点滅する場合は着火不良です。

セット不良やフレイムロッドの汚れや水濡れの可能性があります。

2-① 風量調節と消火

ガス火が点火中は 燃焼空気を強制的に送るために、送風ファンが回転します。

炭お越しの際は、「ガス火：強火」で「風量調節：強(5目盛)」で行なうと、早く炭に着火します。



② ガス火点火後、10分程して、ある程度 炭が着火したらガスを「消火」して下さい。

炭に着火してからは「風量調節」の「弱・強」で火力を調節してください。

※「消火」ボタンを押すと ガス火が消火します。



便利機能

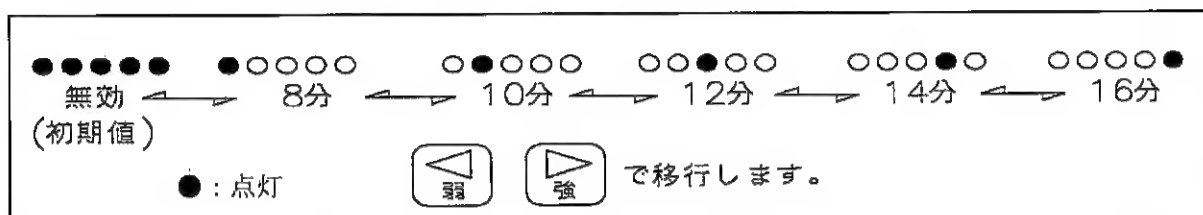
安全タイマー機能について

・内蔵のタイマーにより、ガス火を点火後、自動でガス火を消火することができます。

設定方法① 風量調節の「強・入切・弱」ボタンを3つとも、同時に3秒以上押します。

② 5つ並んでいるランプを見ながら下記のようにセットします。

セットの終わり方は「消火」ボタンを押してください。



※安全タイマー設定後、ガス火を点火し 設定時間になると

「ピッ、」と音が鳴り、ガス火が自動で消火します。

炭お越しファンは、そのまま回り続けます。

注意とお願い

- ・ お客様の変わり目などで、網を交換する時、「水槽」の水量を確認して下さい。
もし少なくなっていたら水を追加して下さい。空水の状態が続くと
器具内の温度が上がり 内蔵されたセンサーがそれを検知し、ブザーで知らせると
同時に ガスを遮断します。

※ 「炭つぼ」は高温になっていますので、着脱は専用のグリッパーを用いて下さい。

消火（ご使用後）

1. 炭お越しファンを止めます。（「入切」ボタンで止めてください。）
2. ガス火も消してあることを確認して下さい。
3. 排気ファンスイッチは消火後、しばらくたってから消して下さい。
 - ・ 器具内を冷却させます。
4. 残り炭は、消しツボで消火します。
 - ・ 残り炭の扱いには十分注意して下さい。
 - ・ 消し炭は、次回の火おこしに再利用できます。

お手入のしかた

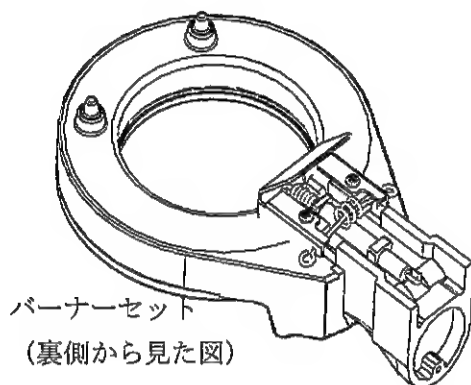
1. トップリング・さな・炭つぼ・水槽

- ・毎日、専用洗剤[オープンクリーナーFF/D9]（3～5倍希釈）で洗って下さい。
- ・乱暴に扱くとホーロー製品はヒビや変形がおこり異常燃焼の原因となります。
- ・トップリングは かたい目のスポンジタワシ等でスジにそって磨き込んで下さい。

2. アウターリング

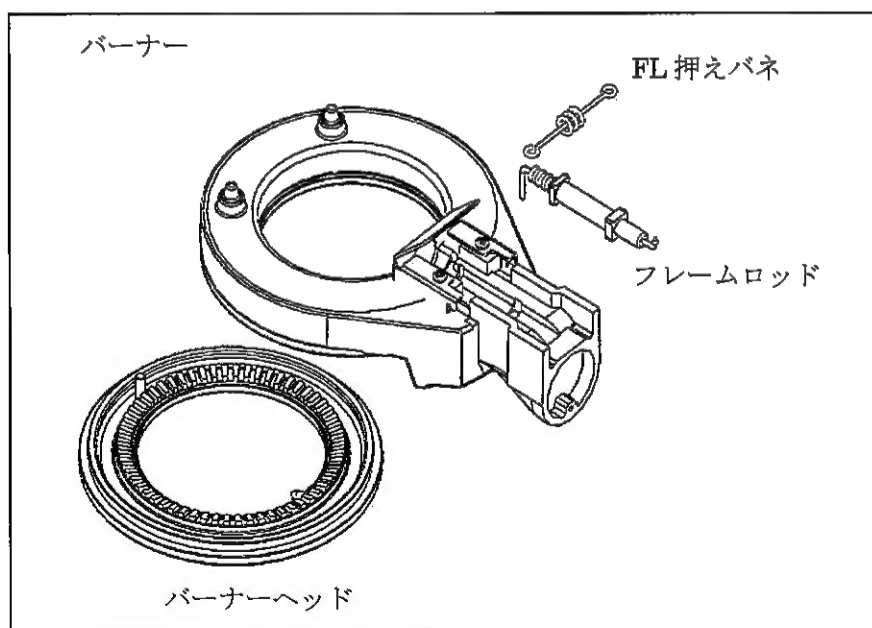
- ・中性洗剤で 洗ってください。
- ・かたい目のスポンジタワシ等でスジにそって磨き込んで下さい。

3. バーナーセット



・バーナー

汚れは金属ブラシ等で
取り除いて下さい。
鋳物製ですので水洗いを
しないで下さい。
サビの発生原因となります。
バーナーが濡れた場合は
完全に乾燥させてから
セットしてください。



・バーナーヘッド

炎孔の目詰まりなどを
取り除いてください。
水洗いしたときは完全に
乾燥させてからセットして
ください。炎孔が詰まっ
ていると不完全燃焼の原因
となります。

・フレイムロッド

定期的にブラシなどで
清掃してください。
水洗いは行わないで下さい。
安全装置などの誤動作原因
となります。

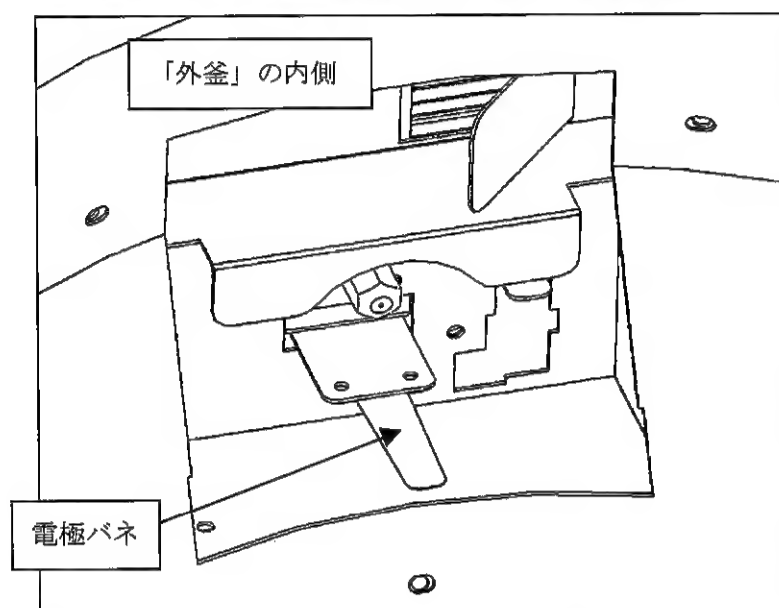
4. フィルター

- ・一週間に一度は専用洗剤「オープンクリーナーFF/D9」（3～5倍希釈）に2時間以上、
浸けおきしてきれいな水等ですすいだ後、十分に乾かして使用して下さい。
※汚れがひどくなると、排気ファンの能力を大幅に低下させます。

5. 外 釜

- ・使用頻度にも異なりますが、定期的に汚れを拭き取って下さい。
「外釜」に汚れが溜まっているとダクト火災の原因になります。

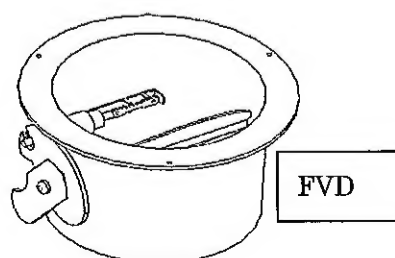
6. 電極バネ（立消え安全装置：タッチロッド接点部）



- ・「電極バネ」はバーナーのフレームロッドの信号を受け止める接点部です。
「電極バネ」が汚れていると立消え安全装置の誤動作となります。
定期的に拭き掃除で汚れを取り除いてください。
※「電極バネ」は変形しやすいので取扱いに注意してください。

7. FVD（防火ダンパー）

- ・定期的に、ウエス等で汚れを拭き取って下さい。
※油脂による汚れが固着すると、防火の動作に支障をきたし火災原因になります。
※FVD が作動した場合（炎が排気経路に流入したときに作動します。）は
温度ヒューズホルダーを反時計方向に回転させて外し、内部の温度ヒューズを
交換してください。その後、再びホルダーをセットしてください。



仕様

- ・ 形 名 JW-C (本炭タイプ)
- ・ 焼き方 網 、 ロストル
- ・ 水槽水量 1,400 cc
- ・ 電 源 100V 50/60Hz 共用
- ・ 消費電力 20 W (1 釜タイプ)
40 W (2 釜タイプ)
- ・ ガス消費量 都市ガス : 3.84kW (3,300 kcal/h) : 1 釜タイプ
LP ガス : " (0.27 kg/h) : 1 釜タイプ
都市ガス : 7.68kW (6,600 kcal/h) : 2 釜タイプ
LP ガス : " (0.54 kg/h) : 2 釜タイプ
- ・ 点火方式 連続スパーク方式
- ・ 安全装置 立消え安全装置 逆火防止装置
漏電遮断機 ダクト遮断装置

株式会社 中部コーポレーション 本社 〒511-0944
三重県桑名市芳ヶ崎堂ヶ峰 1533-1

Tel. 0594-32-1131 Fax. 0594-32-1132

東京営業所 Tel. 03-5833-9969

名古屋営業所 Tel. 0594-32-1135

大阪営業所 Tel. 06-6788-3081

福岡営業所 Tel. 092-474-8800